

# 平成17年度中小企業金融実態調査概要

平成17年10月25日  
富山県商工会連合会

## ・調査目的

県下商工会地区の中小企業者の金融に関する実態や動向を把握し、中小企業金融の円滑化を促進するための基礎資料を得ることを目的としています。

## ・調査対象および方法

商工会地区の中小企業（特に小規模事業者）のうち、670企業を無作為抽出し、商工会の指導員の面接により調査を行った。

## ・調査時期および実施期間

調査記入時点	平成17年9月1日 現在
調査実施期間	平成17年9月2日～9月16日

## ・回答状況

調査対象企業数	670社
回答企業数	642社（回収率95.8%）

## ・調査結果の概要

県内中小企業は、前回に引き続き若干ではあるが売上高の増加や採算面での黒字とする企業の割合が増えており、資金繰りも改善の兆しが見られる。

今後1年間に31.2%の企業が借入を計画しており、設備資金の使途では「工場・店舗の補修・改修」「製造機器・ラインの増設」等の前向き投資に増加傾向が見られる。

貸し渋りについては、18.6%が「ある」と回答しており、内容を見ると、「保証協会の付保、担保・保証人の強化、既往貸付の回収」等が増加しており依然厳しい金融環境にある。

現在借入の条件変更希望企業の割合は若干減っているものの、借入返済額が過重で、「返済期間の延長」や「長期資金への切り替え」を希望する企業が依然として目立っている。

### 今回の特徴点（前回比較）

- (1) 売上増加企業は、前回より2.1ポイント増加している。
- (2) 黒字企業は1.1ポイント増え、赤字企業は、1.2ポイント減少している。
- (3) 10～12月の資金繰り予想では、苦しくなるは0.2ポイント増加したものの、楽になるが1.0ポイント増え、改善している。
- (4) 借入先は、政府系金融機関の割合が2.5ポイント増加して、61.7%となった。

- (5) 借入額は、「増えた」が0.3ポイント減っている。
- (6) 借入金利は、「上った」が0.8ポイント減少し、「下った」も0.7ポイント減少した。
- (7) 「貸し渋り」の有無は、「ある」が2.2ポイント減少し、「ない」が2.1ポイント増加した。
- (8) 借入返済の条件変更の希望は、「希望する」企業が1.2ポイント減少している。
- (9) 経営が著しく悪化した場合の相談先に53.0%の企業が「商工会」を挙げており、次に25.1%が「金融機関」を挙げている。
- (10) 設備資金の用途では、「工場・店舗の補修・改修」「製造機器・ラインの増設」「土地建物の取得」「パソコン等のIT機器」等の設備が14.3ポイント増加した。
- (11) 企業は、借入を考える場合「業況の先行き見通し難」に懸念を抱いている。
- (12) 融資制度の利用割合について、「マル経」が1.0ポイント増加して36.8%となった。
- (13) 県・市町村の融資制度について、「返済方法が画一的」「実体を見た制度に」「手続きの簡素化を」等の意見が寄せられている。
- (14) 信用保証制度について、「返済期間の延長を」「保証料率の引き下げを」等の意見が寄せられている。

#### 調査を実施して

商工会地域の商工業は、今なお厳しい経営環境にある。

こうした中、中小企業金融においては、リレーションシップバンキングの推進とともに、金融緩和策の転換が話題となる一方で、信用補完制度の見直しや政府系金融機関の統合問題などへの対応が課題となっている。

商工会では本調査等を踏まえ、年末にかけての経営安定対策の実施や金融の円滑化に資する施策等の推進を、引き続き関係要路に対して要望していくことにしている。

調査結果（% = 構成比）

1 回答企業の概要

(1) 業種

建設業	25.5%	飲食・宿泊業	8.9%
製造業	20.1%	サービス業	11.5%
卸売業	3.3%	運輸業	4.5%
小売業	24.0%	その他	2.2%

(2) 創業してから何年

2年未満	1.2%	20年未満	11.5%
5年未満	3.7%	30年未満	21.5%
10年未満	5.0%	50年未満	31.6%
15年未満	6.1%	50年以上	19.2%

(3) 常用従業員数

0人	25.5%	6～10人	15.0%
1人	14.6%	11～15人	7.2%
2人	10.0%	16～20人	3.1%
3～5人	18.2%	21人以上	6.4%

(4) 年間売上高

500万円未満	2.3%
500～1000万円未満	6.2%
1000～3000万円未満	27.3%
3000～5000万円未満	19.0%
5000～1億円未満	18.7%
1億円以上～	
1億5000万円未満	7.6%
1億5000万円以上	18.7%
未記入	0.2%

(5) 地域

都市周辺	22.7%
地域産業	39.6%
田園商工業	26.9%
山村地域	10.7%

## 2 営業の状況

### (1) 年間売上高の増減率（対前年同期比）

年間売上高の増加企業は、全体で40.2%となり前回調査より2.1ポイント増加した。これを業種別に見ると、製造業、建設業、小売業の順で高い。さらに規模別では、3～5人、21人以上、11人～15人、の順で高い。

売上減少は全体で58.3%となり前回調査より2.5ポイント減少した。業種別にみると、小売業、運送業、飲食業の順で高い。従業員規模では、10人以下の規模で落ち込みが目立った。

年間売上高の増減率		17年	16年
増 加	5%未満	18.2%	16.6%
	5～10%未満	11.7%	10.2%
	10～20%未満	5.9%	7.9%
	20%以上	4.4%	3.4%
	計	40.2%	38.1%
減 少	5%未満	22.7%	20.5%
	5～10%未満	21.0%	21.1%
	10～20%未満	8.7%	11.9%
	20%以上	5.9%	7.3%
	計	58.3%	60.8%
無 記 入	1.4%	1.1%	

### (2) 採算の状況

#### 現在の採算状況

黒字企業が30.7%と前回より1.1ポイント増加し、赤字企業は、23.8%と1.2ポイント減少し前回よりさらに改善の跡が窺える。

黒字企業を業種別にみると、卸売業、飲食業、サービス業の順で高く、赤字企業では建設業、運輸業、小売業の順で高い。

また規模別での黒字企業は、21人以上、3～5人、6～10人の順で高く、赤字企業は、16～20人、11～15人、2人の順で高い。

現在の採算状況	17年	16年
黒 字	30.7%	29.6%
赤 字	23.8%	25.0%
収支トントン	44.9%	44.9%
無 記 入	0.6%	0.5%

### 採算状況（対前回比較）

採算状況を前回と比較すると、好転が2.0ポイント増加し、悪化が2.6ポイント減少した。改善は進んでいる。

採算状況	17年	16年
好転した	18.2%	16.2%
悪化した	40.5%	43.1%

### 3 資金繰り状況

#### （1）今年10～12月の資金繰り予想

「大変苦しくなる」と「苦しくなる」の合計では、前回より0.2ポイント増加し、34.5%。「変わらない」が0.6ポイント増加して51.1%。「楽になる」は1.0ポイント増加し2.8%。全般的に資金繰りは改善の兆しが出てきている。

「苦しい」を業種別でみると、小売業、製造業、サービス業の順で高い。

今年10～12月の資金繰り	17年	16年
大変苦しくなる	2.6%	3.2%
苦しくなる	31.9%	31.1%
計	34.5%	34.3%
変わらない	51.1%	50.5%
楽になる	2.8%	1.8%
計	53.9%	52.3%
わからない	9.3%	12.5%
無記入	2.2%	0.8%

#### （2）資金繰りが苦しくなる原因（2つ以内で回答）

「苦しくなる」理由は、「売上が予想額に達しない」67.1%が圧倒的に高く、次いで「利益が予定に達しない」51.4%、「借入返済額が大きい」28.4%、「経費が増大」18.5%、「売上代金の回収悪化」が6.8%と続いている。

#### （2つの複数回答）

「その他」の理由として、燃料高騰、材料費の値上がり、降雪による来客数の減少のため「苦しくなる」という意見が寄せられている。

苦しくなる原因	17年	16年
売上予定額未達	67.1%	70.2%
売上利益予定未達	51.4%	42.2%
手形受領多い	0.9%	5.3%
形期日長期	1.4%	1.8%
金融機関借入不円滑	4.5%	8.4%
借入返済額大きい	28.4%	18.2%
在庫増大	4.1%	4.4%
売上代金回収悪い	6.8%	11.1%
焦付き・貸倒れ発生	1.4%	3.1%
経費の増大	18.5%	13.3%
その他	3.6%	3.6%

#### 4 金融機関との取引状況 等

##### (1) 今年8月末の借入額

前回より500万円未満で5.9ポイント減少し、500万円～1000万円未満で4.3ポイント増加した。また1000万円超では、前回比0.1ポイントの増加で殆んど変化はしていない。

借入額	17年	16年
300万円未満	20.4%	25.4%
300～500万円	8.6%	9.5%
500～1000万円	15.4%	11.1%
1000～3000万円	23.7%	24.3%
3000～5000万円	13.1%	11.5%
5000～1億円未満	8.7%	9.9%
1億円以上	6.7%	6.4%
無記入	3.4%	2.0%

## (2) 現在の借入先 (多い順に3つ回答)

前回調査と比べ、普通銀行・信用組合が3.0ポイント増加している。反面、信用金庫・農協が4.9ポイント減少している。また政府系金融機関が2.5ポイントの増加をしている。

現在の借入先	17年	16年
普通銀行	63.7%	62.3%
信用金庫	36.4%	39.5%
信用組合	8.9%	7.3%
国民公庫	55.8%	52.4%
中小公庫	4.0%	5.3%
商工中金	1.9%	1.5%
農 協	5.1%	6.9%
その他	5.5%	4.6%
無記入	5.5%	-

## (3) 借入額は (今年3月頃に比べて)

「増えた」29.6%、「変わらず」30.5%、「減った」35.0%となり、「増えた」が0.3ポイント減っている。

借入額は全体で僅かながら縮減している。

借入額は	17年	16年
増えた	29.6%	29.9%
減った	35.0%	35.0%
変わらず	30.5%	27.0%
無記入	4.8%	8.1%

## (4) 金利は (今年3月頃に比べて)

「上がった」が0.8ポイント減少し、「下がった」も0.7ポイント減少した。反面、「変わらず」が5.0ポイント増加している。

金利は	17年	16年
上がった	6.2%	7.0%
下がった	8.9%	9.6%
変わらず	78.7%	73.7%
無記入	6.2%	9.6%

#### (5) 現在の借入金利(平均)

平均金利は、「2.0%未満」が5.5ポイント増加し33.0%となり、「2.0~2.5%未満」が0.2ポイント増加し36.8%となった。2.5%未満で69.8%を占めているものの、低金利化の進捗は鈍化している。

現在の借入金利	17年	16年
2.0%未満	33.0%	27.5%
2.0~2.5%未満	36.8%	36.6%
2.5~3.0%未満	14.0%	16.9%
3.0~3.5%未満	5.1%	4.7%
3.5~4.0%未満	1.7%	2.3%
4.0~4.5%未満	1.1%	0.5%
4.5%以上	0.2%	0.2%
無記入	8.1%	11.3%

#### (6) 最近6ヶ月間の借入申込(借入申込実績)

「した」が前回より2.8ポイント減少した。業種別では卸売業、建設業、製造業、の順で多い。「しなかった」は3.0ポイント増加し、飲食業、サービス業、小売業、で多くみられた。

借入申込	17年	16年
した	50.5%	53.3%
しなかった	47.7%	44.7%
無記入	1.9%	2.0%

#### (7) 借入の満足度

「非常に満足」が前回と変わらず、「まあ満足」が2.4ポイント増加した。また「不満」と「ことわられた」を合わせると9.3%で前回比0.7ポイント増加しており、一部で厳しさを残している。

借入の満足度	17年	16年
非常に満足	23.5%	23.5%
まあ満足	65.4%	63.0%
不満	9.0%	7.7%
ことわられた	0.3%	0.9%
無記入	1.9%	4.9%

### (8) 「貸し渋り」の有無

「あ る」が前回より2.2ポイント減少し、「な い」は2.1ポイント増加した。

「あ る」を業種別で見ると、サービス業、建設業、小売業の順で高い。

「貸し渋り」の有無	17年	16年
あ る	18.6%	20.8%
な い	76.9%	74.8%
無 記 入	4.5%	4.4%

### (9) 「貸し渋り」の内容(3つの複数回答)

「貸し渋り」の内容をみると「既往貸付の回収」13.2ポイント、「審査期間の長期化、資料の増加」11.9ポイント、「保証協会の付保」5.7ポイント、「担保・保証人の強化」5.1ポイント、「金利の上乗せ」3.1ポイントの増加となった。

一方、「金額査定減」が2.9ポイント、「追加融資不可」が2.6ポイント、減少している。

また「その他」具体的な意見として、「金融機関とのトラブル」というものがあつた。

「貸し渋り」の内容	17年	16年
追加融資不可	37.8%	40.4%
金額査定減	35.6%	38.5%
保証協会の付保	42.2%	36.5%
担保・保証人の強化	37.8%	32.7%
審査期間の長期化、資料の増加	31.1%	19.2%
既往貸付の回収	26.7%	13.5%
金利の上乗せ	8.9%	5.8%
そ の 他	2.2%	1.9%

### (10) 借りにくい、借りられない理由 回答数構成比

「業績が思わしくない」「借入残高が多い」「担保力がない」が27.4ポイント減少し53.4%を占めた。「しっかりした保証人がいない」「取引実績がない」が7.6ポイント増加し13.4%を占めた。

借りにくい、借りられない理由	17年	16年
業績が思わしくない	25.0%	38.5%
借入残高が多い	20.2%	30.8%
担保力がない	8.2%	11.5%
しっかりした保証人がいない	9.6%	5.8%
取引実績がない	3.8%	
取引実績が悪い	3.8%	3.8%
その他	29.3%	
無記入		9.6%

#### (11) 借入返済の条件変更 ( 希望の有無 )

条件変更を「希望しない」企業が、前回調査と比べ2.5ポイント減少し、「希望する」も、1.2ポイント減少した。

条件変更	17年	16年
希望する	16.5%	17.7%
希望しない	75.5%	78.0%
無記入	7.9%	4.3%

#### (12) 希望する条件変更

「返済期間の延長」、「長期資金への切り替え」の合計では、4.8ポイント増加した。また、「元金返済の一時据置」、「担保等の軽減」の合計で6.3ポイント減少した。

希望する条件変更	17年	16年
返済期間の延長	50.0%	46.6%
長期資金への切り替え	25.5%	24.1%
元金返済の一時据置	10.4%	16.4%
担保等の軽減	5.7%	6.0%

#### (13) 条件変更を希望する理由

「売上高の減少」が前回比2.0ポイント増加したものの、「借入返済額過重」が6.6ポイント減少した。

「返済負担過重」を業種別でみると卸売業、飲食業、製造業・運輸業の順で高くなっている。

希望する理由	17年	16年
借入返済額過重	44.3%	50.9%
売上高の減少	33.0%	31.0%
借入難	5.7%	5.2%
経営外への資金流出		2.6%
不良債権の発生	0.9%	2.6%
取引条件の悪化	7.5%	1.7%
その他	1.9%	1.7%

#### (14) 条件変更の難易

前回調査と比べ、「容易である」が0.5ポイント増加し、「交渉次第で何とかなる」もの4.7ポイント減少した。また「難しい」が1.8ポイント増加している。

難しい理由として、「次の取引に影響するのでは」「銀行が難色を示している」「借入残高が多いため出来ない」等が見られた。

条件変更の難易	17年	16年
容易である	5.7%	5.2%
交渉次第で何とかなる	45.3%	50.0%
難しい	40.6%	38.8%

#### (15) 金融機関からの借入金返還要求の有無

「ある」が5.3%で、前回と比べ0.3ポイント減少している。業種別では建設業、運輸業、小売業の順で高い。

借入金返還要求	17年	16年
あ る	5.3%	5.6%
な い	88.7%	90.8%
無 記 入	6.1%	3.5%

### (16) 経営が著しく悪化した場合の相談先

先行きに問題が生じたとき、まず、第一に相談に行くところは商工会53.0%で前回比3.4ポイント増加している。次に金融機関25.1%で前回比8.6ポイント減少している。指導員の頑張りが評価されている。

「その他」では、会計士・税理士・親企業・フランチャイズ本部・役員同士の話し合い等が見られた。

相談先	17年	16年
商工会	53.0%	49.6%
商工会連合会	0.8%	-
県・支援センター	0.8%	1.7%
金融機関	25.1%	33.7%
政府系金融機関	2.3%	1.2%
親戚・友人・知人	7.5%	6.0%
その他	3.6%	3.1%
無記入	7.0%	4.7%

## 5 資金調達 等

### (1) 今後の借入計画(1年間)

「あ る」は前回と比べ0.4ポイント増加している。

業種別にみると、運輸業、建設業、小売業、飲食業、製造業の5業種で高い。

規模別では、16~20人の規模が50%台を占めている。

借入計画	17年	16年
あ る	31.2%	30.8%
な い	66.0%	66.7%
無 記 入	2.8%	2.4%

### (2) 計画ある場合の資金使途(無記入除外、回答数構成比)

「設 備」の内訳をみると、前回調査と比べ「工場・店舗の補修・改修」「製造機器・ラインの増設」「土地・建物の取得」「パソコン等のIT機器」等の設備が14.3ポイント増加している。

業種別では、建設業に動きがある。

一方、「運 転」では「買掛金・手形決済」「諸経費の支払・納税」「商品・原材料の現金買い」が最も多く、建設業、小売業、製造業の順で需要が強い。

		資金使途	17年	16年
設 備		製造機器・ラインの増設	13.4%	12.5%
		パソコン等のIT機器	10.7%	8.9%
		車両等の購入	17.9%	30.4%
		工場・店舗等の補修・改修	35.7%	25.9%
		土地・建物の取得	13.4%	11.6%
		公害防止関係設備	2.7%	2.7%
		従業員福祉施設の設置		1.8%
		その他	6.3%	6.3%
運 転		買掛金・手形決済	36.4%	40.5%
		諸経費の支払い・納税	26.1%	23.8%
		商品・原材料の現金買い	19.0%	17.9%
		給与・賞与等の支払い	6.0%	9.5%
		他の借入返済に充当	9.8%	6.5%
		新分野進出への準備金	2.7%	1.8%

### (3) 借入時の重視条件(2つの複数回答)

前回と比べ、トップの「金利が低い」2.9ポイント、「返済期間が手頃」5.5ポイントそれぞれ増加した。

借入時の重視条件		17年	16年
直 接 条 件	金利が低い	65.0%	62.1%
	条件が有利	44.5%	44.9%
	返済期間が手頃	29.5%	24.0%
間 接 条 件	日頃のつきあい	20.0%	16.5%
	近くにあって便利	10.0%	14.7%
	経営上の相談指導が得られる	14.5%	14.4%
	サービスが良い	1.0%	3.7%
	その他		1.1%
	無記入	1.5%	

### (4) 借入を考える場合、何が懸念されるか(2つの複数回答)

今回は「業況の先行き見通し難」がトップで、次いで「借入後の返済力」となった。前回比「金融機関の対応」が25.0%と14.2ポイント増加し、気にかかる高い数値となっている。

何が懸念されるか	17年	16年
業況の先行見通し難	57.5%	52.1%
借入後の返済力	48.5%	54.2%
連帯保証人	24.5%	18.2%
不動産担保余力	5.0%	3.2%
金融機関の対応	25.0%	10.8%
信用保証協会の付保	9.0%	5.6%
後継者難	4.5%	8.2%
その他	1.0%	0.3%
特になし	4.0%	9.8%

## 6 融資制度 等

### (1) 国・県・市町村の融資制度の利用

前回調査と比べると、「ある」は0.9ポイント減少しており、逆に「ない」が1.5ポイント増加した。

「ない」を業種別に見ると、サ - ビス業、運輸業、飲食業の順で高く、規模別では21人以上、16～20人、2人の順が多い。

融資制度の利用	17年	16年
あ る	53.3%	54.2%
な い	43.8%	42.3%
無 記 入	3.0%	3.5%

### (2) どの制度を利用したか (2つの複数回答)

前回比「マル経」は1.0ポイント増加し、県小口は2.6ポイント減少した。また「マル商」は5.2ポイントも減少し3.5%となっている。

どの制度を利用したか	17年	16年
マル経	36.8%	35.8%
県小口	58.8%	61.4%
マル商	3.5%	8.7%
その他	19.3%	18.0%

### (3) 制度を利用しない理由

前回調査に比べ、「利用する必要がない」が6.5ポイント減少し、「条件合致せず」が3.5ポイント増加している。また「制度を知らない」は4.0ポイント減少し1.1%であった。

その他では、「枠を空けて置く」「保険を解約」等の意見があった。

利用しない理由	17年	16年
利用する必要がない	77.6%	84.1%
メリットがない	1.4%	2.2%
手続き面倒	3.2%	3.2%
融資条件合致せず	7.5%	4.0%
制度を知らなかった	1.1%	5.1%
その他	3.9%	
無記入	5.3%	1.4%

### (4) 県、市町村の融資制度について寄せられた意見

手続き書類の準備や手間を考えると、つい市中金融機関を利用してしまおう。

苦しいときの返済方法が画一的で、ニーズに応えていない。

返済期間が短くて、余裕のない無理な制度となっている。もっと、事務的にならず、実体を見て制度そのものを必要とするように見直すべきである。

返済期間を長期にして欲しい。運転5年を7～10年に。

金利を下げて欲しい。……他。

### (5) 信用保証制度について寄せられた意見

保証料が若干高くても、長期返済を可能（運転5年～8年）に。

口数や返済額の増加で資金繰りを圧迫しており、一本化と共に長期の返済方法（10年）を検討して欲しい。

個人保証と会社保証を分けて欲しい。他の会社の保証債務が残っていると自社の借入保証が受けられない。

保証料率の引き下げをして欲しい。

信用保証補完制度は、企業の業績に応じて保証料が変わると聞いているが、どのようになるのか。また、業績が悪く、資金繰りを円滑にするために申込をするのに高い料率になるのでは困る。……他。

以上

# 中小企業金融実態調査集計表(全体、4ヵ年比較)

上段 実数  
(下段 構成比)  
N A 無記入

区 分		13年度	14年度	16年度	17年度	
企 業 の 概 要 に つ い て お た ず ね し ま す	1 業 種 は 次 の う ち ど れ に あ た り ま す か	建 設 業	140 (24.9)	174 (28.0)	184 (28.1)	164 (25.5)
		製 造 業	103 (18.3)	115 (18.5)	123 (18.8)	129 (20.1)
		卸 売 業	14 (2.5)	16 (2.6)	20 (3.1)	21 (3.3)
		小 売 業	146 (25.9)	176 (28.3)	162 (24.7)	154 (24.0)
		飲食業・宿泊業	43 (7.6)	40 (6.4)	51 (7.8)	57 (8.9)
		サ ー ビ ス 業	77 (13.7)	70 (11.3)	74 (11.3)	74 (11.5)
		運 輸 業	26 (4.6)	21 (3.4)	30 (4.6)	29 (4.5)
		そ の 他	13 (2.3)	10 (1.6)	11 (1.7)	14 (2.2)
		N A	1 (0.2)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2 創 業 し て か ら 何 年 に な り ま す か	2年未満	6 (1.1)	3 (0.5)	4 (0.6)	8 (1.2)
		2～5年未満	18 (3.2)	18 (2.9)	13 (2.0)	24 (3.7)
		5～10年未満	44 (7.8)	42 (6.8)	34 (5.2)	32 (5.0)
		10～15年未満	56 (9.9)	51 (8.2)	50 (7.6)	39 (6.1)
		15～20年未満	66 (11.7)	51 (8.2)	66 (10.1)	74 (11.5)
		20～30年未満	124 (22.0)	137 (22.0)	124 (18.9)	138 (21.5)
		30～50年未満	159 (28.2)	202 (32.5)	225 (34.4)	203 (31.6)
		50年以上	88 (15.6)	116 (18.6)	138 (21.1)	123 (19.2)
		N A	2 (0.4)	2 (0.3)	1 (0.2)	1 (0.2)
	3 3 か 月 以 上 継 続 雇 用 ・ パ ー ト 含 家 族 除	0人	158 (28.1)	162 (26.0)	167 (25.5)	164 (25.5)
		1人	75 (10.1)	87 (14.0)	84 (12.8)	94 (14.6)
		2人	57 (10.1)	60 (9.6)	59 (9.0)	64 (10.0)
		3～5人	90 (16.0)	105 (16.9)	120 (18.3)	117 (18.2)
		6～10人	72 (12.8)	90 (14.5)	105 (16.0)	96 (15.0)
		11～15人	34 (6.0)	46 (7.4)	46 (7.0)	46 (7.2)
		16～20人	32 (5.7)	34 (5.5)	35 (5.3)	20 (3.1)
		21人以上	39 (6.9)	37 (5.9)	37 (5.6)	41 (6.4)
		N A	6 (1.1)	1 (0.2)	2 (0.3)	0 (-)

区 分		13年度	14年度	16年度	17年度			
営業の状況についておたずねします	4 ここ1年間の売上高はどのくらいでしたか	500万円未満	17 (3.0)	13 (2.1)	16 (2.4)	15 (2.3)		
		500～1000万円未満	57 (10.1)	39 (6.3)	46 (7.0)	40 (6.2)		
		1000～3000万円未満	150 (26.6)	162 (26.0)	171 (26.1)	175 (27.3)		
		3000～5000万円未満	82 (14.6)	97 (15.6)	109 (16.6)	122 (19.0)		
		5000～1億円未満	102 (18.1)	127 (20.4)	118 (18.0)	120 (18.7)		
		1億円～1億5000万円未満	155 (27.5)	64 (10.3)	69 (10.5)	49 (7.6)		
		1億5000万円以上		118 (19.0)	123 (18.8)	120 (18.7)		
		N A	- (-)	2 (0.3)	3 (0.5)	1 (0.2)		
		5 ここ1年間の売上高前年とくらべ	増加	5%未満	83 (14.7)	74 (11.9)	109 (16.6)	117 (18.2)
				5～10%未満	38 (6.7)	58 (9.3)	67 (10.2)	75 (11.7)
10～20%未満	25 (4.4)			41 (6.6)	52 (7.9)	38 (5.9)		
20%以上	14 (2.5)			17 (2.7)	22 (3.4)	28 (4.4)		
減少	5%未満		142 (25.5)	127 (20.4)	134 (20.5)	146 (22.7)		
	5～10%未満		115 (20.0)	123 (19.8)	138 (21.1)	135 (21.0)		
	10～20%未満		92 (16.3)	103 (16.6)	78 (11.9)	56 (8.7)		
	20%以上以上		48 (8.5)	70 (11.3)	48 (7.3)	38 (5.9)		
	N A		6 (1.1)	9 (1.4)	7 (1.1)	9 (1.4)		
6 採算状況はいかが	現在		黒字	138 (24.5)	158 (25.4)	194 (29.6)	197 (30.7)	
		収支とんとん	257 (45.6)	256 (41.2)	294 (44.9)	288 (44.9)		
		赤字	163 (29.0)	202 (32.5)	164 (25.0)	153 (23.8)		
		NA	5 (0.9)	6 (1.0)	3 (0.5)	4 (0.6)		
	2年前と比べて	好転した	39 (6.9)	51 (8.2)	106 (16.2)	117 (18.2)		
		変わらない	153 (27.2)	145 (23.3)	230 (35.1)	224 (34.9)		
		悪化した	340 (60.4)	385 (61.9)	282 (43.1)	260 (40.5)		
		わからない	5 (0.9)	7 (1.1)	19 (2.9)	17 (2.6)		
		N A	26 (4.6)	34 (5.5)	18 (2.7)	24 (3.7)		

区 分		13年度	14年度	16年度	17年度	
営業の状況についておたずねします	7 10 ~ 12 月の 資金 繰り はど う な ら ん か?	大変苦しくなる	49 (8.7)	39 (6.3)	21 (3.2)	17 (2.6)
		苦しくなる	228 (40.5)	244 (39.2)	204 (31.1)	205 (31.9)
		変わらない	205 (36.4)	251 (40.4)	331 (50.5)	328 (51.1)
		楽になる	5 (0.9)	7 (1.1)	12 (1.8)	18 (2.8)
		わからない	64 (11.4)	70 (11.3)	82 (12.5)	60 (9.3)
		N A	12 (2.1)	11 (1.8)	5 (0.8)	14 (2.2)
	8 資金繰りが苦しくなる原因は何んですか 2つ以内で回答	売上が予定額に達しないため	236 (85.2)	210 (74.2)	158 (70.2)	149 (67.1)
		売上利益が予定額に達しないため	104 (37.5)	140 (49.5)	95 (42.2)	114 (51.4)
		受取手形が多くなるため	7 (2.5)	12 (4.2)	12 (5.3)	2 (0.9)
		受取手形の期日が長くなるため	4 (1.4)	5 (1.8)	4 (1.8)	3 (1.4)
		金融機関からの借入が円滑にできないため	14 (5.1)	22 (7.8)	19 (8.4)	10 (4.5)
		借入返済額が大きいため	65 (23.5)	52 (18.4)	41 (18.2)	63 (28.4)
		在庫品が増えるため	5 (1.8)	8 (2.8)	10 (4.4)	9 (4.1)
		売上代金の回収が悪いため	25 (9.0)	24 (8.5)	25 (11.1)	15 (6.8)
		焦付、貸倒的売掛が発生しているため	4 (1.4)	7 (2.5)	7 (3.1)	3 (1.4)
		経費が増大しているため	37 (13.4)	24 (8.5)	30 (13.3)	41 (18.5)
		その他(具体的に)	3 (1.1)	2 (0.7)	8 (3.6)	8 (3.6)
		N A	3 (1.1)	7 (2.5)	1 (0.4)	4 (1.8)
	9 今年8月末の借入額はどのくらい	0	52 (9.2)	56 (9.0)	70 (10.7)	69 (10.7)
		100万円未満	25 (4.4)	31 (5.0)	24 (3.7)	
100~300万円未満		70 (12.4)	60 (9.6)	72 (11.0)	62 (9.7)	
300~500万円未満		45 (8.0)	47 (7.6)	62 (9.5)	55 (8.6)	
500~1000万円未満		75 (13.3)	94 (15.1)	73 (11.1)	99 (15.4)	
1000~3000万円未満		138 (24.5)	141 (22.7)	159 (24.3)	152 (23.7)	
3000~5000万円未満		69 (12.3)	71 (11.4)	75 (11.5)	84 (13.1)	
5000~1億円未満		49 (8.7)	57 (9.2)	65 (9.9)	56 (8.7)	
1億円以上		30 (5.3)	49 (7.9)	42 (6.4)	43 (6.7)	
N A		10 (1.8)	16 (2.6)	13 (2.0)	22 (3.4)	

区 分		13年度	14年度	16年度	17年度
金融機関との取引及び借入状況についておたずねします	(10) 現在の借入先はどの順番に3つ多い順に3つですか	普通銀行 350 (62.2)	380 (61.1)	408 (62.3)	409 (63.7)
	信用金庫	207 (36.8)	259 (41.6)	259 (39.5)	234 (36.4)
	信用組合	50 (8.9)	44 (7.1)	48 (7.3)	57 (8.9)
	国民生活金融公庫	324 (57.5)	361 (58.0)	343 (52.4)	358 (55.8)
	中小企業金融公庫	31 (5.5)	35 (5.6)	35 (5.3)	26 (4.0)
	商工組合中央金庫	9 (1.6)	11 (1.8)	10 (1.5)	12 (1.9)
	農協	46 (8.2)	36 (5.8)	45 (6.9)	33 (5.1)
	その他	32 (5.7)	27 (4.3)	30 (4.6)	35 (5.5)
	N A	39 (6.9)	51 (8.2)	- (-)	35 (5.5)
	(11) 借入額は今年3月に比べて	ふえた	171 (30.4)	161 (25.9)	196 (29.9)
変わらず	178 (31.6)	200 (32.2)	177 (27.0)	196 (30.5)	
減った	187 (33.2)	219 (35.2)	229 (35.0)	225 (35.0)	
N A	27 (4.8)	42 (6.8)	53 (8.1)	31 (4.8)	
(12) 金利は今年3月に比べて	上った	18 (3.2)	37 (5.9)	46 (7.0)	40 (6.2)
変わらず	379 (67.3)	440 (70.7)	483 (73.7)	505 (78.7)	
下った	130 (23.1)	95 (15.3)	63 (9.6)	57 (8.9)	
N A	36 (6.4)	50 (8.0)	63 (9.6)	40 (6.2)	
(13) 平均借入金利はどのくらいですか	2.0%未満	75 (13.3)	103 (16.6)	180 (27.5)	212 (33.0)
2.0~2.5%未満	238 (42.3)	283 (45.5)	240 (36.6)	236 (36.8)	
2.5~3.0%未満	138 (24.5)	121 (19.5)	111 (16.9)	90 (14.0)	
3.0~3.5%未満	41 (7.3)	25 (4.0)	31 (4.7)	33 (5.1)	
3.5~4.0%未満	18 (3.2)	16 (2.6)	15 (2.3)	11 (1.7)	
4.0~4.5%未満	3 (0.5)	3 (0.5)	3 (0.5)	7 (1.1)	
4.5~5.0%未満	- (-)	4.5%以上			
5.0~5.5%未満	1 (0.2)	2 (0.3)	1 (0.2)	1 (0.2)	
5.5~6.0%未満	1 (0.2)				
N A	- (-)	69 (11.1)	74 (11.3)	52 (8.1)	

区 分		13年度	14年度	16年度	17年度	
金融機関との取引及び借入状況についておたずねします	(14) 借入申込最近6ヶ月	申込した	277 (49.2)	274 (44.1)	349 (53.3)	324 (50.5)
		申込しなかった	281 (49.9)	329 (52.9)	293 (44.7)	306 (47.7)
		NA	5 (0.9)	19 (3.1)	13 (2.0)	12 (1.9)
	(15) 借入は満足度できるものでしたか	非常に満足した	70 (25.3)	43 (15.7)	82 (23.5)	76 (23.5)
		まあ満足した	175 (63.2)	205 (74.8)	220 (63.0)	212 (65.4)
		満足できなかった	25 (9.0)	18 (6.6)	27 (7.7)	29 (9.0)
		ことわられた	4 (1.4)	4 (1.5)	3 (0.9)	1 (0.3)
		N A	3 (1.1)	4 (1.5)	17 (4.9)	6 (1.9)
	(16) 貸し渋りを感じるか	ある	63 (30.9)	47 (20.7)	52 (20.8)	45 (18.6)
		ない	131 (64.2)	164 (72.2)	187 (74.8)	186 (76.9)
		N A	10 (4.9)	16 (7.0)	11 (4.4)	11 (4.5)
	(17) 貸し渋りの内容はお答えいただけますか	金額査定減	21 (33.3)	14 (29.8)	20 (38.5)	16 (35.6)
		追加融資不可	17 (27.0)	16 (34.0)	21 (40.4)	17 (37.8)
		既往貸付の回収	19 (30.2)	14 (29.8)	7 (13.5)	12 (26.7)
		金利の上乗せ	2 (3.2)	5 (10.6)	3 (5.8)	4 (8.9)
		担保・保証人の強化	36 (57.1)	22 (46.8)	17 (32.7)	17 (37.8)
		保証協会の付保	26 (41.3)	19 (40.0)	19 (36.5)	19 (42.2)
		審査期間の長期化 審査資料の増加	17 (27.0)	6 (12.8)	10 (19.2)	14 (31.1)
		その他	- (-)	1 (2.1)	1 (1.9)	1 (2.2)
		N A	2 (3.2)	- (-)	- (-)	- (-)
	(18) 借りにくい・借りられない理由	取引実績がない	2 (3.2)	2 (4.3)	- (-)	8 (3.8)
		担保力がない	12 (19.0)	5 (10.6)	6 (11.5)	17 (8.2)
		しつかりした保証人がいない	9 (14.3)	3 (6.4)	3 (5.8)	20 (9.6)
		取引実績が悪い	1 (1.6)	1 (2.1)	2 (3.8)	8 (3.8)
		借入残高が多い	31 (49.2)	17 (36.2)	16 (30.8)	42 (20.2)
		業績が思わしくない	- (-)	14 (29.8)	20 (38.5)	52 (25.0)
		その他	3 (4.8)	2 (4.3)	- (-)	61 (29.3)
N A		5 (7.9)	3 (6.4)	5 (9.6)	0 (-)	

区 分		13年度	14年度	16年度	17年度	
金融機関との取引及び借入状況についておたずねします	(19) 条件変更希望するか	希望する	122 (21.7)	136 (21.9)	116 (17.7)	106 (16.5)
		希望しない	415 (73.3)	453 (72.8)	511 (78.0)	485 (75.5)
		N A	26 (4.6)	33 (5.3)	28 (4.3)	51 (7.9)
	(20) 希望の条件変更は	元金の一時据置	27 (22.1)	26 (19.1)	19 (16.4)	11 (10.4)
		返済期間の延長	47 (38.5)	57 (41.9)	54 (46.6)	53 (50.0)
		長期資金への切換	37 (30.3)	40 (29.4)	28 (24.1)	27 (25.5)
		担保権の消滅	8 (6.6)	7 (5.1)	7 (6.0)	6 (5.7)
	(21) 条件変更を希望する理由は	不良債権の発生	1 (0.8)	3 (2.2)	3 (2.6)	1 (0.9)
		売上の急激な減少	57 (46.7)	69 (50.7)	36 (31.0)	35 (33.0)
		借入難	9 (7.4)	5 (3.7)	6 (5.2)	6 (5.7)
		借入返済額が過重	49 (40.2)	45 (33.1)	59 (50.9)	47 (44.3)
		取引条件の悪化	1 (0.8)	5 (3.7)	2 (1.7)	8 (7.5)
		経営外への資金流失	1 (0.8)	- (-)	3 (2.6)	0 (-)
		その他	- (-)	2 (1.5)	2 (1.7)	2 (1.9)
	(22) 条変の難易	容易である	7 (5.7)	5 (3.7)	6 (5.2)	6 (5.7)
		交渉次第で何とかなる	53 (43.4)	61 (44.9)	58 (50.0)	48 (45.3)
		難しい	56 (45.9)	64 (47.1)	45 (38.8)	43 (40.6)
	(23) 借金の返還	ある		61 (9.8)	37 (5.6)	34 (5.3)
		ない		533 (85.7)	595 (90.8)	569 (88.7)
		N A		28 (4.5)	23 (3.5)	39 (6.1)
	(24) 経営悪化時の相談先	商工会			325 (49.6)	340 (53.0)
		県商工会連合会の経営安定相談窓口			-	5 (0.8)
		県・中小企業支援センター			11 (1.7)	5 (0.8)
		民間金融機関			221 (33.7)	161 (25.1)
政府系金融機関				8 (1.2)	15 (2.3)	
親戚・友人・知人				39 (6.0)	48 (7.5)	
その他				20 (3.1)	23 (3.6)	
N A				31 (4.7)	45 (7.0)	

区 分		13年度	14年度	16年度	17年度	
借入計画についておたずねいたしますか	(25) 借入計画 今後1年間	ある	191 (33.9)	225 (36.2)	202 (30.8)	200 (31.2)
		ない	365 (64.8)	390 (62.7)	437 (66.7)	424 (66.0)
		N A	7 (1.2)	7 (1.1)	16 (2.4)	18 (2.8)
	(26) 設備資金の用途は何ですか	土地建物の取得	6 (3.1)	10 (4.4)	13 (6.4)	15 (7.5)
		工場・店舗等の改修・補修	22 (11.5)	35 (15.6)	29 (14.4)	40 (20.0)
		パソコン等のIT機器	57 (29.8)	75 (33.3)	10 (5.0)	12 (6.0)
		製造機器・ライン増設			14 (6.9)	15 (7.5)
		車両等の購入			34 (16.8)	20 (10.0)
		従業員の福祉施設の設置	1 (0.5)	2 (0.9)	2 (1.0)	0 (-)
		公害防止関係設備	3 (1.6)	3 (1.3)	3 (1.5)	3 (1.5)
		その他	9 (4.7)	9 (4.0)	7 (3.5)	7 (3.5)
		N A	93 (48.7)	91 (40.4)	90 (44.6)	88 (44.0)
	(27) 運転資金の用途は何ですか	商品原材料の現金買	23 (12.0)	41 (18.2)	30 (14.9)	35 (17.5)
		買掛・手形の決済	65 (34.0)	84 (37.3)	68 (33.7)	67 (33.5)
		諸経費の支払い、納税	42 (22.0)	45 (20.0)	40 (19.8)	48 (24.0)
		賞与・給与の支払い	20 (10.5)	19 (8.4)	16 (7.9)	11 (5.5)
		他の借入返済に充当	21 (11.0)	15 (6.7)	11 (5.4)	18 (9.0)
		新分野進出への準備資金	-	5 (2.2)	3 (1.5)	5 (2.5)
	(28) 借入の時何を重視しますか 2つ以内で回答	近くで便利	66 (11.7)	104 (16.7)	96 (14.7)	20 (10.0)
		金利が低い	374 (66.4)	370 (59.5)	407 (62.1)	130 (65.0)
		返済期間が手頃	139 (24.7)	142 (22.8)	157 (24.0)	59 (29.5)
		条件が有利	233 (41.4)	257 (41.3)	294 (44.9)	89 (44.5)
		サービスがよい	22 (3.9)	20 (3.2)	24 (3.7)	2 (1.0)
		経営上の相談・指導が得られる	74 (13.1)	87 (14.0)	94 (14.4)	29 (14.5)
		日ごろの付合い	100 (17.8)	114 (18.3)	108 (16.5)	40 (20.0)
		その他	1 (0.2)	4 (0.6)	7 (1.1)	0 (-)
		N A	19 (3.4)	32 (5.1)	-	3 (1.5)

区 分		13年度	14年度	16年度	17年度	
借入計画について	(29) 借入の際何が懸念されますか 2つ以内で回答	業況の先行き見通し難	305 (54.2)	369 (59.3)	341 (52.1)	115 (57.5)
	借入後の返済力	266 (47.2)	282 (45.3)	355 (54.2)	97 (48.5)	
	不動産担保余力	48 (8.5)	47 (7.6)	21 (3.2)	10 (5.0)	
	連帯保証人	139 (24.7)	148 (23.8)	119 (18.2)	49 (24.5)	
	金融機関の対応	39 (6.9)	36 (5.8)	71 (10.8)	50 (25.0)	
	信用保証協会の付保	29 (5.2)	23 (3.7)	37 (5.6)	18 (9.0)	
	後継者難	34 (6.0)	40 (6.4)	54 (8.2)	9 (4.5)	
	その他	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.3)	2 (1.0)	
	特になし	41 (7.3)	60 (9.6)	64 (9.8)	8 (4.0)	
	N A	30 (5.3)	40 (6.4)	— (-)	3 (1.5)	
融資制度についておたずねします	(30) 過去1年以内 融資制度の利用	あ る	414 (73.5)	461 (74.1)	355 (54.2)	342 (53.3)
		な い	126 (22.4)	133 (21.4)	277 (42.3)	281 (43.8)
		知らない	15 (2.7)	17 (2.7)	— (-)	— (-)
		N A	8 (1.4)	11 (1.8)	23 (3.5)	19 (3.0)
	(31) 2つ選択 どの融資制度利用	マル経資金	297 (52.8)	345 (55.5)	127 (35.8)	126 (36.8)
		県小口事業資金	297 (52.8)	339 (54.5)	218 (61.4)	201 (58.8)
		マル商資金	174 (30.9)	170 (27.3)	31 (8.7)	12 (3.5)
		その他の制度			64 (18.0)	66 (19.3)
			13～14年はそれぞれの設問回答数を計上した			
	(32) 利用したことがない と答えられた方におたずね	利用する必要がなかった	268 (47.6)	67 (77.9)	233 (84.1)	218 (77.6)
		メリットがない	10 (1.8)	— (-)	6 (2.2)	4 (1.4)
		手続きが面倒だから	39 (6.9)	5 (5.8)	9 (3.2)	9 (3.2)
		融資条件に合致しないから	33 (5.9)	7 (8.1)	11 (4.0)	21 (7.5)
制度融資を知らなかった		—	—	14 (5.1)	3 (1.1)	
その他		— (-)	3 (3.5)	0 (-)	11 (3.9)	
N A		213 (37.8)	4 (4.7)	4 (1.4)	15 (5.3)	

(注)平成15年度は、富山県商工労働部が実施した同種の調査に参画したため、データは無い。

# 平成17年度 中小企業金融実態調査

商工 会名					
未記入		受付 No			

富山県商工会連合会

記入上のお願い

- 平成17年9月1日現在でご記入ください。
- 回答は、該当する番号を選び、その番号を回答欄にご記入ください。
- なるべく、経営者ご自身でお答えください。

回答記入欄	
設問 番号	回答番号

○の中の数字を  
ご記入ください

企業の概要についておたずねします。

- 1、業種は次のどれにあたりますか。

建設業	製造業	卸売業
小売業	飲食業・宿泊業	サービス業
運輸業	その他	

1	
---	--

- 2、創業してから何年になりますか。

2年未満	2～5年未満	5～10年未満
10～15年未満	15～20年未満	20～30年未満
30～50年未満	50年以上	

2	
---	--

- 3、常時使用する従業員(3ヶ月以上継続雇用しているパートを含み、家族を除く)は何人ですか。

0人	1人	2人	3～5人	6～10人
11～15人	16～20人	21人以上		

3	
---	--

営業の状況についておたずねします。

- 4、ここ1年間の売上高はどのくらいでしたか。

500万円未満	500～1,000万円未満
1,000～3,000万円未満	3,000～5,000万円未満
5,000～1億円未満	1億円～1億5,000万円未満
1億5,000万円以上	

4	
---	--

- 5、ここ1年間の売上高は前年同期と比べてどのくらいですか。

増加	5%未満	5～10%未満
	10～20%未満	20%以上
減少	5%未満	5～10%未満
	10～20%未満	20%以上

5	
---	--

6、採算の状況はいかがですか。

- (1)現在の採算状況は 黒字 収支とんとん 赤字  
(2)2年前と比べて 好転した 変わらない  
悪化した わからない

	6
(1)	
(2)	

7、今年10～12月の資金繰りはどのようになるとお考えですか。

大変苦しくなる 苦しくなる

変わらない 楽になる わからない (問9へお進みください)

7	
---	--

8、資金繰りが苦しくなる原因は何ですか(2つ以内でお答えください)。

- 売上高が予定額に達しないため  
売上利益が予定に達しないため  
売上代金の手形受取分が多くなるため  
受取手形の期日が長くなるため  
金融機関からの借入れが円滑にできないため  
借入返済額が大きいため 在庫が増えるため  
売上代金の回収が悪いため  
こげつき、貸倒れの売掛が発生しているため  
経費が増大しているため  
その他(具体的に )

8	

金融機関との取引及び借入状況についておたずねします。

9、今年8月末の借入額はどのくらいありましたか。

- 100万円未満 100～300万円未満  
300～500万円未満 500～1,000万円未満  
1,000～3,000万円未満 3,000～5,000万円未満  
5,000～1億円未満 1億円以上

9	
---	--

10、現在の借入先は、どこですか(借入額の多い順に3つ以内であげてください)。

- 普通銀行(都市銀行、地方銀行) 信用金庫 信用組合  
国民生活金融公庫 中小企業金融公庫 商工組合中央金庫  
農協 その他

10	

11、借入額は(今年3月頃に比べて)

ふえた 変わらない へった

11	
----	--

12、金利は(今年3月頃に比べて)

上がった 変わらない 下がった

12	
----	--

13、現在の平均借入金利(手形割引も含む)はどのくらいですか。

- 2%未満 2～2.5%未満 2.5～3%未満  
3～3.5%未満 3.5～4%未満  
4～4.5%未満 4.5%以上

13	
----	--

- 14、最近6ヶ月間に借入申込をされましたか。  
 した  しなかった (問 18へお進みください) 14
- 15、借入は満足できるものでしたか。  
 非常に満足した  まあ満足した  満足できなかった  
 (問 19へお進みください) 15
- 16、「貸し渋り」と感じるようなことがありましたか。  
 ある   ない (問 19へお進みください) 16
- 17、「貸し渋り」の内容は何ですか (3つ以内でお答えください)。  
 金額査定減 追加融資不可 既往貸付の回収  
 金利の上乗せ 担保・保証人の強化  
 保証協会の付保 審査期間の長期化・審査資料の増加  
 その他(具体的に ) 17
- 18、借りにくい、借りられない理由は何ですか。  
 取引実績がない 担保力がない しっかりした保証人がいない  
 取引実績が悪い 借入残高が多い 業績が思わしくない  
 その他(具体的に ) 18
- 19、現在の借入返済の負担軽減のための条件変更を希望されますか。  
 希望する   希望しない (問 23へお進みください) 19
- 20、希望される条件変更を1つだけあげてください。  
 元金返済の一時据置 返済期間の延長  
 長期資金への切換 担保等の軽減 20
- 21、条件変更を希望される理由は何ですか。  
 不良債権の発生 売上の急激な減少 借入難  
 借入返済額が過重 取引条件の悪化  
 経営外への資金流出 その他(具体的に ) 21
- 22、条件変更について金融機関(信用保証協会扱い分も含む)は容易に認めますか。  
 容易である 交渉次第でなんとかなる  
 難しい(理由 ) 22
- 23、この1~2年の間で金融機関から借入金の返還(貸し剥がし)を求められたことがありますか。  
 ある  ない  23

24、著しく経営が悪化し、先行きについて大きな問題が生じたとき、どこへ相談に行きますか。

商工会 県商工会連合会の経営安定相談窓口  
 県・地域の中小企業支援センター 民間金融機関  
 政府系金融機関 親戚・友人・知人  
 その他(具体的に )

24	
----	--

借入計画についておたずねします。

25、今後1年間に借入の計画がありますか。

ある   ない (問 30へお進みください)

25	
----	--

26、設備資金の場合、使途はなんですか(最重要なもの1つだけお選びください)。

土地建物の取得・新設 工場・店舗等の補修・改修  
 パソコン等の T 機器 製造機器・ラインの増設  
 車両等の購入 従業員の福祉施設の設置  
 公害防止関係設備(環境対策含む) その他(具体的に )

26	
----	--

27、運転資金の場合、使途は何ですか(最重要なもの1つだけお選びください)。

商品・原材料の現金買い 買掛・手形の決済  
 諸経費の支払、納税 給与・賞与の支払  
 他の借入返済に充当 新分野進出への準備資金

27	
----	--

28、借入を考える場合、何を重視されますか(2つ以内でお答えください)。

近くあって便利なこと 金利が低いこと 返済期間が手頃なこと  
 条件が有利であること サービスがよいこと  
 経営上の相談、指導が得られること 日頃のつきあい  
 その他(具体的に )

28	
----	--

29、借入を考える場合、今何が懸念されますか(2つ以内でお答えください)。

業況の先行見とおし難 借入後の返済力 不動産担保余力  
 連帯保証人 金融機関の対応 信用保証協会の付保  
 後継者難 その他(具体的に )  
 特になし

29	
----	--

融資制度等についておたずねします。

30、国(政府系金融機関)や県、市町村、商工会等の融資制度を過去1年以内に利用されたことがありますか。

ある (問31へお進みください)  
 ない (問32へお進みください)

30	
----	--

(注) 県・市町村の融資制度とは、都道府県、市町村が直接に、またはその資金を民間金融機関に預託し、民間金融機関がそれを原資として中小企業等に融資する制度をいいます。例えば、県融資制度では、小口事業資金、経営安定資金、新産業・ベンチャー創出支援資金、商業サービス業活性化資金等があります。また、富山市では運転資金、福利厚生施設設置資金、工場移転促進事業資金等があります。

・マル経資金とは、小企業等経営改善資金といい、商工会を通じて国民生活金融公庫で取り扱っている無担保・無保証人の融資制度です。

・マル商資金とは、商工貯蓄共済の加入者を対象とする融資制度(商工会共済融資制度)で、各商工会が窓口となっています。

31、融資制度を利用したことが「ある」と答えられた方に、おたずねいたします。  
どの制度を利用されましたか(2つ以内で選んでください)。

マル経資金      県小口事業資金      マル商資金  
その他の制度資金(具体的に )

31	

32、融資制度を利用したことが「ない」と答えられた方におたずねいたします。  
利用されなかった理由を次のうちからお選びください。

利用する必要がなかった      メリットがない      手続きが面倒だから  
融資の条件に合致しないから      融資制度を知らなかった  
その他(具体的に )

32	
----	--

33、県、市町村の制度融資について、ご意見があれば自由にご記入ください。

34、信用保証制度について、ご意見があれば自由にご記入ください。

**調査にご協力いただきありがとうございました。**

